

# 広報たかす

—特集

ふるさと共育

〈鷹栖町をもっと好きになる〉





なつみ  
菊地 夏光さん

旭川工業高等学校建築科の2年生。  
鷹栖町からバスを乗り継ぎ、学校ま  
で通っている。

「登下校は大変ですが、勉強はとて  
も楽しく、毎日が充実しています」と笑  
顔を見せる。

## CONTENTS (目次)

きら★びと	02
特集 ふるさと共育 ～鷹栖町をもっと好きになる～	04
たかす総合型地域スポーツクラブの 設立に向けた取り組み	08
農産加工センター 四季の里 de 加工体験	09
リアムさんのコラム Coffee Conversation 町長コラム「コロナウイルス感染症」と「あったかす」	10
地域おこし協力隊活動だより	11
Topics (まちのニュース)	12
Information (今月のお知らせ)	14
カレンダー、人口・世帯情報など	18

# 10

2021 No.841



今月のきら★びとでは、

「第21回高校生ものづくりコンテスト北海道ブロック大会」の木材加工部門で、最優秀賞を受賞した、菊地夏光<sup>なつみ</sup>さんをご紹介します。

幼少期から、ものづくりが好きだった菊地さん。「母に手芸を教えてもらったり、放課後児童クラブで木工品を作ったり、『ものづくり』に楽しみを感じていました」と話します。

その後、好きな「ものづくり」を、より専門的に学びたいと、旭川工業高等学校建築科に進学。

現在は、建築物の構造や設計、工事手順のほか、測量の方法や建築資材、図面の書き方など、さまざまな知識を身に付けるため、日々勉強に励んでいます。

そして、「自分の将来を考えるために、いろいろなことに挑戦してみたい」と、自ら同大会への出場を決めた菊地さん。

出場した木材加工部門には、道内各地から17名の高校生が参加し、技術や技

能を競いました。

菊地さんは、初出場ながら、出来栄えや精度が評価され最優秀賞を獲得。11月に神奈川県で開催される全国大会と、令和4年に開催予定の「若年者ものづくり競技大会」への出場権を手に入れました。

今大会の課題作品は、屋根の幹を支える部分の製作。3時間以内に、木材をノコギリで加工し、カナヅチなどで部品を組み立てます。

大会に向け、昨年の冬から約半年間、放課後や土日を利用して、練習を重ねた菊地さん。「ノコギリを使った経験がほとんどなく、木材を真っすぐ切る練習から始めました」と話します。

その後、製図や木材を加工する部分に色を付ける「墨付け」や、組み立てなどを練習し、技術を磨いていきました。

「大会では、緊張と焦りで、今まで失敗したことがない『墨付け』でミスをしてしまいました。『落ち着い

て取り組めば大丈夫』という先生のアドバイスを思い出し、修正することができました」と振り返ります。

旭川工業高校の生徒が最優秀賞を受賞するのは18年ぶりの快挙。

「7割程度の完成度だったので、とても驚きました。練習が大変だった分、その努力が身になったと感じました」と笑顔を見せます。

全国大会の課題は、作業台として使われる「ウマ」。木材を斜めに加工し、カンナで削るなど、北海道大会より難易度が高い課題ですが、「入賞目指して頑張りたい」と意気込みを語ってくれました。

「『自分で作った』という達成感を味わうことができるところが『ものづくり』の魅力。今後さまざまなことに挑戦し続け、自分の目標を明確にしていきたいです」と話す菊地さん。

「ものづくり」に対する真っすぐな姿勢が、菊地さんの手掛ける作品の魅力を高めているでしょう。



— 特集

きょういく  
ふるさと共育

～鷹栖町をもっと好きになる～

私たちが生まれ、育ち、暮らす鷹栖町。

皆さんは、この町のことが、どのくらい好きですか。

「ふるさと鷹栖」をより好きになってもらいたいとの思いで、  
令和2年度から、「ふるさと共育」の取り組みを進めています。

日本全体で少子高齢化が進んでいる中、地方から大都市への人口流出による、地域力の低下が問題視されています。

そのような状況の中で、将来にわたり、活力のある地域社会を実現していくためには、地域に愛着を持ち、魅力を理解して、高めていく人材の確保・育成が必要です。

鷹栖町では、第8次鷹栖町総合振興計画（以下、「総合振興計画」）の中で、「人間力を高める人づくり」の実現を目指しており、町ならではの特色を生かした「ふるさと共育（※）」を展開することで、ふるさと鷹栖に愛着を持ち、地域と関わりを持ち続ける人材の育成を進めています。

※一方的に「教える」教えられる「関係性ではなく、「お互いに尊重し合って、共に関わり合うこと」で、共に学び、共に育まれる」という視点を大切にしたい、という意味が込められています。

# 「何もない」とは 言わせない

平成30年度から令和元年度にかけて、総合振興計画策定のための住民ワークショップやヒアリングを実施しました。

その中では、「住民自らが鷹栖町の良さを認識し、PRすることでものを増やす」「子どもの頃から鷹栖町の良さを知って愛着を持たせ、将来Uターンなどにつながる」など、「鷹栖町の良さを知ってもらうことが大切」「郷土愛を育むような取り組みが必要」という意見が多く上がりました。

また、近年、鷹栖町に魅力を感じ、移住する人が増加している一方で、住み続けている住民の中には、「鷹栖町には何もない」と感じている人もいます。

「町や地域の良さを知る

機会がない」ということが、「何もない」と感じる原因の一つであると考えています。

さらに、町内の小中学校では、地域とともにある学校づくりとして「コミュニティ・スクール」の取り組みも始まっています。

行政と地域住民が協力しながら、子どもたちが地域と関わり、町を知る機会をつくることで、魅力を伝えていかなければなりません。

そして、「私たちのふるさとは何もない」と言う若者が多いともいわれており、さまざまな角度から、「ふるさとを改めて見つめ直す」ことの必要性が高まりを見せています。

## 私たちが目指している姿

令和2年度からスタートした「鷹栖町社会教育アクションプラン(第1次)」

このプランでは、社会教育の役割を見つめ直し、町民の幸せづくりと持続可能な社会教育の実現を目指して、5つのカテゴリごとに取り組み方針を定めています。



子ども

**たかすで学び、たかすを愛した誇りを胸に、  
自分の未来を力強く切り開く子どもたち。**

ふるさと鷹栖で学び、体験、活動したことが糧になり、目まぐるしく変化する現代社会に負けず、夢と希望にあふれた未来を、力強く切り拓いていける子どもたちを育みます。



大人

**子どもたち“が”誇れるまちを、  
子どもたち“に”誇れるまちを、作り上げるのは私たち。**

町の魅力を伝えていく大人自身が、町のことを好きでなければ、子どもたちにも伝わりません。生涯にわたり学びながら、知識や経験を地域に生かし、子どもたちへ町の魅力を伝え続けていける大人たちを育みます。

### ■「ふるさと共育」の役割

大人が子どもに「教える」だけでなく、大人も子どもも「共に学び、共に育み」ながら、先人たちが築き上げてきた鷹栖町に誇りを持ち、ふるさとをより好きになってもらい、「住み続けたい、応援し続けたい」という気持ちを育むことが「ふるさと共育」の役割です。



鷹栖町  
ホームページ

重点的に  
取り組んでいる  
ふるさと共育の事業を  
紹介します。

# ふるさと共育の取り組み

令和2年度にスタートしたふるさと共育。就学前から中学校卒業前までを「子ども版」、高校生以降を「大人版」として定義し、全ての世代に切れ目なくアプローチしていくために、各部署と連携しながら、ふるさと鷹栖を知り、学び、感じられる取り組みを展開していきます。

## 子ども版

### —小学校—

以前から町内施設の見学、田植えや稲刈りなどの農業体験、町内団体との交流、オサラッペ川の水質調査などを実施しています。

令和4年度以降は、現在実施している取り組みをベースにしながら、地域人材を生かし、児童が地域住民との関わりの中で、町の歴史や自然



環境などの地域資源について、より深く学ぶことができる機会の創出を目指します。

### —中学校—

1年生では、基幹産業である「農業」をテーマに学習を進めています。8月には、旭川工業高等専門学校による出前授業を実施。「電気電子」「制御情報」「物質化学」の3つのテーマで、科学の力を活用した農業技術について学びました。

2年生では、「しごと」をテーマに、町内企業による企業説明会の開催や活躍する町民との交流などを行う予定です。



## 大人版

### —高校生プロジェクト—

町外の高校に通う生徒が多く、自然と町との関わりが薄れてしまうことが、課題として挙げられています。

高校生プロジェクトは、町について知り、自らの思いを企画立案し、実践することで、町とより深く関わりを持つことを目的に実施しています。

昨年8月から活動を開始し、現在は6人のメンバーで、プロジェクトの実践に向け、活動しています。

### —ふるさと体験活動—

鷹栖町の自然や歴史を知り、体験してもらうことで、改めて鷹栖町の良さを知ってもらうことを目的に、ふるさと体験活動に取り組んでいます。

「鷹栖の石で勾玉づくり」「砂金堀り体験」「オサラッペ川川下り」など、さまざまな体験活動を実施しています。





中学3年生の  
取り組みを  
ピックアップ!

# 中学3年生「鷹栖町の未来」

8月中旬から9月上旬にかけて、「鷹栖町の未来」をテーマに、「パレットヒルズ」「買い物」「人口減少対策」「スポーツを通じた交流」「交通」の5つについて、町の取り組みなどを調べる活動を行いました。

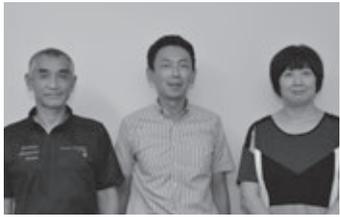
グループごとにアンケートやインタビューを実施し、その結果を基に、生徒自らが、より良いまちづくりに向けた取り組みの提案を動画にまとめました。

## 生徒の成長を実感

地域との関わりや自分と周りとのつながりを知ることは、自身をさらに理解するためにとっても重要です。

ふるさと共育の活動の中で、普段積極的に人と関わらない生徒が、自ら進んで活動に参加する姿や、人との関わりの中で発揮した力など、生徒の新たな一面を見ることができました。

また、今回の学習をきっかけに、まちづくりに関わりたいという思いを抱いている生徒もいるなど、自己肯定感の向上にもつながっています。



金田先生・熊谷先生・水上先生

町の良さを再確認し、進学や就職を機に町を離れても、ふるさとを忘れず、愛情を持ち続けられるような生徒の育成につながっていきたいです。

## 子どもたちと もっと関わりたい

鷹栖町の福祉について取材を受けた織田妙子さんにお話を伺いました。

コロナ禍のため、子どもたちとの関わりは外で会った時のあいさつ程度で、ほとんど機会がありませんでした。

今回の学習の中で、私たち高齢者やふるさと鷹栖町の未来を真剣に考えていると感じ、とてもうれしかったです。鷹栖の良さを知り、感じることで、一人でも多くの子どもたちが、町で暮らし続けてくれるといいなと思いました。



取材を受ける老人会の皆さん

鷹栖町の魅力に  
気づくきっかけ

始まったばかりの「ふるさと共育」。

「子ども版」では、令和6年度末までに、小中学校9年間での取り組みのプログラム化を目指しています。

また、今後の長い人生をしっかりと見据え、町を好きになり、知りたい、関わりたいと、感じる事ができるように、取り組みを進めていきます。

進学・就職し、鷹栖町を離れても、まちづくりに関わり、応援してもらえることが最終的な目標です。

鷹栖町を愛し続けてくれる人が増えれば増えるほど、鷹栖町はより多くの「笑顔」と「幸せ」であふれるのではないのでしょうか。

鷹栖町では、教育委員会のふるさと共育の取り組みだけではなく、各部署が連携し、ふるさとを学び、好きになれる事業に取り組んでいきます。

# たかす総合型地域スポーツクラブの 設立に向けた取り組み

今年度、「たかす総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会」を立ち上げ、令和5年度の設立を目指し取り組みを進めています。今回は、「たかす総合型地域スポーツクラブ」について紹介します。

令和3年7月に、「たかす総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会(以下、準備委員会)」を立ち上げました。

準備委員会は、スポーツ団体や公募の中から、16名の町民の皆さんを委員として委嘱しています。

この準備委員会では、令和5年4月の設立を目指し、月1回程度会議を開催。クラブの事業計画や会員の募集、指導者の確保などについて議論しています。

## 総合型地域スポーツクラブって？

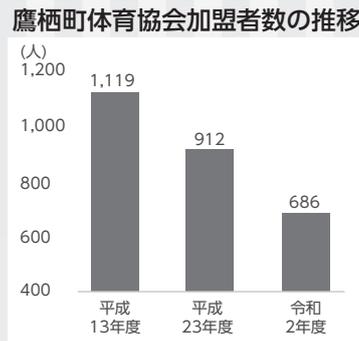
いつでも、誰でも、自分にあつたスポーツを、その人に応じた水準で取り組むことができるクラブです。

クラブは、主に「スポーツをする人(参加する人)」、「スポーツを指導する人」、「クラブを支える人(運営する人)」で構成されます。

一人一人がいろいろな立場で関わり、会員自らがクラブを支える自主運営組織です。

## なぜ設立するの？

現在、体育協会やスポーツ少年団と協力しスポーツの推進や、子どもたちの育成などに取り組んでいます。が、町内のスポーツ人口は年々減少傾向にあります。



クラブを立ち上げることで、子どもから高齢者まで、誰もがそれぞれの興味や関心、ライフスタイルに応じて、スポーツを楽しむことができる環境を整えます。

また、クラブが、地域住民との交流や家族とのふれあいの場、子どもの継続的な運動の場となるような役割を目指します。

## クラブの 財源はどこから？

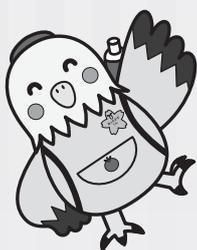
クラブの収入財源は、会員からの会費、各種スポーツ教室やイベントなどの収益事業、委託事業による収入などです。

それらの財源を各種イベントの運営費やスポーツ教室の指導者への謝礼、施設利用料などに活用します。

## 協力を 募集しています

準備委員会では、「スポーツ教室」や「サークル活動」に協力いただける、スポーツ指導者や運営スタッフ、学生ボランティアなどを募集しています。

子どもたちと一緒に運動遊びができる方や、クラブの運営に興味のある方は体育振興係までご連絡ください。



## おやこで楽しく 運動あそび体験

「走る」「投げる」「跳ぶ」など、年齢に応じた、親子で楽しめる運動遊びを体験しませんか。

▼日にち 10月24日(日)

▼時間 午前10時～正午

▼場所 総合体育館

▼対象

鷹栖町民または、通勤・通学・通園している方

▼料金

一人 1,000円

▼持ち物

上靴

▼申込

申込フォームから申込みください。

▼期間

10月22日(金)まで

▼問合せ

教育課体育振興係

☎87・2028

詳細は折り込みチラシをご覧ください



申込フォーム

このコーナーでは、「実はあまり知られていないかも!?!」という情報をお届けします。

見て・知って!

たかす豆知識



## 農産加工センター

# 四季の里 de 加工体験

野菜などの材料を持ち込んでいただき、さまざまな加工品を作ることができる「農産加工センター 四季の里」。一人で行っても、家族や友人同士で行っても、楽しい体験を楽しむことができます!



鷹栖町ホームページ

### おすすめ加工体験を紹介!

子どもと一緒にできる加工体験や、家ではなかなかできない加工体験をご紹介します! また、「こういう加工がしたい…」などがありましたら、ぜひご相談ください。

#### 加工1

#### 梨のシャーベットづくり

【材料】梨、水(果物:水=1:1)、砂糖



梨を1口大に切る



ミキサーで、梨、水、砂糖を混ぜる



機械に入れ約15分・固まったら容器に入れる



急速冷凍庫に入れ5分で完成!

すぐできる!  
作業時間:約30分  
利用料金:105円~

#### 加工2

#### ドライフルーツづくり

【材料】果物(バナナ・リンゴ・柿・ブドウなど)



温風乾燥の場合..

柿は2~3mmの厚さ、ミニトマトは半分に切る。ブドウは、房から1粒ずつ取る



容器に並べ、温風乾燥機に入れておだけ..約2~3日で完成!



真空凍結乾燥

リンゴやバナナは2mm、ミニトマトは半分に切る



容器に並べ、真空凍結乾燥機に入れておだけ..約5日間で完成!

さくさく食感

作業時間:数日  
(材料により異なる)  
利用料金:500円~

### どうやって利用するの?

利用方法はかんたん。スリーステップ★

#### Step1

加工日を電話予約

材料は、電話予約時に確認しよう!

#### Step2

当日、持ち物を忘れずに、四季の里へ(エプロン・バンダナ・材料・持ち帰り用容器)受付では、消毒・記名などをお願いします!

#### Step3

加工体験開始♪器具の使用や加工方法については、職員がしっかりと説明します!

加工体験後に納付書をお渡ししますので、利用料金を金融機関でお支払いください。



農産加工センター「四季の里」  
住所:13線16号/電話:87-3838  
休館日:月火・祝日の翌日  
時間:午前9時~午後4時半

コーヒー カンバセーション



# Coffee Conversation

鷹栖の皆さんと、大好きなコーヒータイムのお喋りを楽しんでいるイメージで書いています♪



ハロー、鷹栖町!ALTのリアムです。  
あっという間に時間が過ぎ、気が付けばもう秋!!  
どんなきれいな紅葉の写真が撮ることができるのか、今から楽しみです。

紅葉写真を撮るためのおすすめスポットなどがありましたら、ぜひ教えてください!!

オーストラリアでは、色の変化で季節の変わり目を感じることは、ほとんどありません。

木々は常に緑で、「寒くなってきたな」と感じてても、気温が下がるのは12℃程度までなので、雪は降りません。雨が少し増えることで夏を感じ、花々が咲き始めると「春かな」と気が付きます。

なので、オーストラリア人は、日本の四季にとっても興味、関心があります。「色で楽しめる日本の四季」。これは、私の「日本が好き理由」の上位に入ります!

そして、秋と言えばハロウィン!!アメリカでは大きなイベントの一つでも、オーストラリアでは、それほどでもないことをご存じですか。

どちらかと言うと、友人同士が集う理由とし、飾り付けや食べ物を楽しむという感じです。

仮装してご近所さんを回る「トリックオアトリート」は、私もしたことがありませんが、ごく一部の家族や、子どもたちはお菓子を準備し合って楽しむと聞いたことがあります。

日本の皆さんが、どのようにハロウィンを過ごすのか、とても興味深いです。

では、皆さん、また来月!See you next time!



学びの秋、低学年の児童とも楽しく英語を学んでいます

あったかす発

## 北の大地から

鷹栖町長 谷 昇男

### 「コロナウイルス感染症」と「あったかす」

8月27日から北海道にコロナ感染症による『緊急事態宣言』が発令。旭川市でも高校生など若者世代を中心にクラスター感染が起こり、鷹栖町でも圏域全体で予防する観点から、公共施設などを臨時休館し、皆さまにご協力いただいた。

町内でも感染者が出ているが、施設などでのクラスター感染には拡大しておらず、いかに感染対策や予防行動が重要であるかを思い知った。職員それぞれの日頃の工夫と努力に自然と頭が下がり、心から敬意と感謝を申し上げたい。  
実際に町内の学校教員が感染した際には、上川保健所も即応で、関係する子どもたちと教員にPCR検査を実施。全員の陰性確認に胸を撫で下ろしたこともあった。

後日、校長が「感染が確認された時は冷静に事実を受け止め、保護者への連絡やマスコミ発表も行い、最善の対策内容をお知らせしました。

保護者からの問い合わせや犯人探しののような電話もあるかもしれない、と覚悟をしていましたが、そのような電話は一本もありませんでした。皆さんが子どものために学校のために、保護者として今、何が必要なかを、真剣に考えてくれている姿勢が感じられ、鷹栖町が大切にしている『あったかす』の本当の意味が解りました」と話されたことが深く心に残っている。  
コロナウイルス感染症はカタチを変えて迫ってきているが、人を思いやる「あったかすな気持ち」は、確実に町に息づいている。



Twitter



Facebook

パレットヒルズ振興担当  
**菅野 智史**

パレットヒルズのミニランプを設置し、一年が経ちました。

たくさん利用していただいたおかげで、「いいキズ」がたくさんできたため、傷んでる滑走面を何カ所か手直しました。

今回利用した材料は、富良野市にあったスケートボードパーク(麓BaseMady)解体を手伝った際にいただいた物です。パッチワークの滑走面になりましたが、これはこれでかっこいいです。ぜひご利用ください!

地域活動支援担当  
**林 歩実**

間借りしている畑の野菜は、次々に収穫を終えており、達成感とともに、少し寂しい気持ちの秋を迎えています。野菜を作ることの大変さと喜びを実感した、グリーンシーズンでした。

10月16日(土)は、今年最後の花かいどう朝市です。今まで無事に開催できたこと、お越しいただいた方への感謝を込めて、小さな感謝祭を企画しています。協力隊SNSで改めてお知らせしますので楽しみに!

移住定住・空き家活用担当  
**鹿毛 謙作**

旧北成小教職員住宅の解体初日は、ハンマーで試みましたが、コンクリート材だったため、作業が思うように進みませんでした。翌日から機械を借り作業を実施。住民の皆さんのご協力もあり、3日間で解体作業を終わらせることができました。

本当にありがとうございました!また、天井の部分の補強作業を行っています。梁と角材の接合部分を耐震補強する金具を使い、ビス留めを行いました。



菅野 智史



林 歩実



鹿毛 謙作



磯野 聡美



落合 亮



丸山 諭

観光・特産品販売振興担当  
**磯野 聡美**

新米の季節がやってきました!早速、ゆめぴりかを試食したのですが、言葉を失うほどのおいしさ…。おいしいおかずは世の中にたくさんありますが、この時期は、塩むすびが最高の贅沢ですね!我が家は普段ななつぼしなので、そちらの新米も楽しみです♪さて、10月10日(日)は、今年最後のたかすマルシェです。最終回も、楽しめる空間づくりを頑張ります。ふらっとまでぜひお越しください!

提案型地域おこし担当  
**落合 亮**

毎日盆地の寒暖差に翻弄されています。つい薄着で寝てしまい、朝起きて「寒っ」と感じる事が、最近何度もあります。

「ふらっと」を活用したトライアルは、緊急事態宣言の発令により、思うように進められなかったため、これから本格的に進めていきたいと思っています。他には製品の開発にもチャレンジしています。まだ「準備の準備」段階ですが、どうか温かく見守って頂けますと幸いです。

体育振興担当  
**丸山 諭**

先月は緊急事態宣言の発令を受け、スポーツイベントだけでなく、運動自体ができなくなった方も多いと思います。長期間になると体力の低下などが心配ですね!一人でもできるスポーツ・運動もありますよ!現在、「スポーツチャレンジ・シーズン2」を実施中。子どもから高齢者まで、ぜひ「スポーツの秋」を体感しましょう。正しく「食欲の秋」もプラスして、健康づくりに取り組みましょう!

9/10

谷口昇さんのほ場で抜穂祭

たいせつ農業協同組合・鷹栖地区の谷口昇さんのほ場で、「献穀米抜穂祭」が行われました。

お米は、11月に開催される宮中行事「新嘗祭」に、北海道を代表するお米として献上されます。

当日は、神事が執り行われたあと、谷口さんと谷町長、たいせつ農業協同組合の松原組合長が、稲を手刈りしました。

今回献上されるお米は、「ゆめぴりか」。

耕作者である谷口さんは、「育苗の段階から、愛情を込めて育てました。稲刈が終わるまで、ていねいに作業を進めたいと思います」と笑顔を見せました。

また、松原組合長は、「今年のお米は、より素晴らしい出来となりました。日本一の献穀米になると確信しています」と話しました。



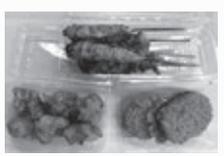
第3回

コロナに負けない!

## 頑張る町の飲食店

産業振興課商工観光係 ☎74-3582

新型コロナウイルス感染症による影響を大きく受けている飲食店。このコーナーでは、コロナを乗り越えるために頑張る飲食店を紹介します。



**【駒鯨】** 住所:北1条2丁目2-3 電話:87-2037

北海道に対する緊急事態宣言の発令に伴い、8月30日から9月12日までの間、店先で「テイクアウト屋台」を実施しました。



屋台では、ザンギやコロッケなどのおかずを中心に、丼物や日替わりメニューを準備し、さまざまな方に利用してもらえるように工夫。初めての試みにも関わらず、毎日100食ほど販売したそうで、「仕事帰りに手軽に購入できる」と好評でした。事前に連絡をすれば、丼物などのテイクアウトも可能ですので、ぜひご利用ください。

**【鹿肉レストラン 山恵】** 住所:13線16号2番地 電話:87-4229

コロナ禍でも広々としたドッグランを楽しむことができ、週末のランチタイムは、席がなくなるほどの来客があるそうです。山恵は現在、北海道が実施する「GoToEat」事業の登録店として参加中。25%のプレミアム付きの食事券を利用することができます。食事券は、「テイクアウトのみ」の利用条件で販売されており、町内では、JAたいせつ鷹栖支所で10月18日(月)まで購入することができます。こだわりの鹿肉料理をご賞味ください。



8月24日  
から  
9月17日の  
期間中



# 鷹栖中出身の大学生4名が 北野小・鷹栖中で教育実習!

実習先  
鷹栖中



北海道教育大学  
栗林碧人さん

「小中学校の時に、お世話になった先生方のおかげで、『もっと勉強を頑張ろう』『学校が楽しい』と感じることができました。そのことがきっかけで、子どもと関わり、役に立つ仕事に就きたいと思うようになりました」と話す栗林さん。

教育実習が始まってからは、日に日に生徒との関わりが深まっているそう。

「休み時間に遊びに誘われたり、『作品を見てほしい』と声を掛けてもらえることがとてもうれしい」と笑顔を見せます。

栗林さんの担当は理科。実習では、1年生の2クラスを教えています。

「生徒の可能性を広げられるような教師になることが目標。理科のおもしろさに気付いてもらえるような授業に取り組んでいきたい」と意気込みました。

実習先  
鷹栖中



北海道教育大学  
森温花さん

「勉強や部活動、進路で悩んでいた時に、中学校の先生が支えになってくれたことが、教師への夢を抱いたきっかけです」と振り返る森さん。

朝の会や帰りの会を担当するようになってからは、生徒との距離も縮まり、「趣味やその日の出来事など、さまざまな話をするようになった」と言いました。

森さんが担当する音楽の授業づくりについて、「どのように工夫をすれば、より音楽を楽しんでもらえるかを考えることが、とても楽しい」と笑います。

「つらい時や悲しい時に、音楽に助けられてきました。『音楽が心の支えの一つ』と感じてもらえるような授業に取り組む、心の支えになれる教師を目指したい」と熱く語りました。

実習先  
鷹栖中



北海道教育大学  
門木貴子さん

「さまざまな先生の支えがあり、勉強だけではなく、人として成長することができた。私もそのような仕事に就きたいと思いました」と話す門木さん。

生徒との関わりはとても楽しく、「教育実習が終わるのは、とてもさみしく感じます」と言います。

実習では2年生の3クラスで英語を教えており、「クラスにより、反応が違う部分がおもしろい。それぞれのクラスに応じた進め方を考えています」と教えてくれました。

今後は、「英語が『分かった』から『もっと学びたい』』と思いきなり、好きになってもらえるような授業を進めていきたい」と言い、「生徒に共感できる、頼られる先生を目指します」と笑顔を見せました。

実習先  
北野小



北海道教育大学  
金子奈央さん

「子どもが好きで、子どもと関わる仕事に就きたかった」と笑顔を見せる金子さん。高校生の時に「子どもに教える仕事を」と教師の道に進むことを決めました。

「絵を書いたり、体を動かしたり、児童との関わりがとても楽しく、毎日充実しています」と話します。

実習では、国語や算数、体育などさまざまな教科を教えており、「かんたんな言葉を選びながら、児童が理解できるように伝えることが難しいです」と教えてくれました。

「児童一人一人に向き合える先生になることが目標」と意気込む金子さん。

「楽しい学校生活を過ごしてもらうために、自分自身も楽しみながら、児童と関わっていききたいです」と話しました。

お知らせ

申請書などの  
 押印見直しについて

総務企画課総務係

町民の皆さんの利便性向上と事務効率化のため、申請や届出などの押印義務を見直しました。

令和3年10月1日より、一部の手続きを除き、押印を省略できるようになりました。

押印を省略する際には、一部の手続きを除き、マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認書類の提示が必要になります。

印鑑登録証明書の添付が必要な手続きなどは、引き続き押印が必要となります。

押印の必要の有無については、各担当課にお問合せください。



子どものインフルエンザ予防接種費用助成について

健康福祉課子育て支援係

10月1日接種分から子どものインフルエンザ予防接種費用の半額助成申請を受け付けます。

かかりつけ医とご相談の上、流行前に予防接種を受けましょう。

▼助成対象者

接種日現在6カ月児以上、中学3年生までの子ども

▼助成金額

ワクチン接種費用の半額

▼助成対象期間

令和3年10月1日～令和4年3月31日接種分  
 ※接種開始時期は医療機関により異なりますので、事前にご確認ください。

▼申請書提出期限

令和4年3月31日まで

▼助成方法

詳細は、各保育園や幼稚園、小中学校に配布のチラシまたは町ホームページをご確認ください。

鷹栖中3年生

泉翔さんが、『北海道体操競技選手権大会』で4位入賞！

国体操競技北海道代表選手選考会

7月11日に江別市の野幌総合運動公園総合体育館で開催された、「第60回北海道体操競技選手権大会・第76回国体操競技北海道代表選手選考会」に出場した泉さん。

「宣言が発令されていた約1カ月間は、柔軟や筋力トレーニングをしていました。久しぶりの練習だったこともあり、手の皮がむけたり、感覚の鈍りを感じました」と話します。

「宣言が発令されていたが、演技の美しさの違いを肌で感じることができました。全国大会には、トップレベルの選手が集まります。勉強できるチャンスだと思っていたので、中止になり残念です」と話します。

今回の大会は、全道各地の中学3年生から高校3年生までの16名が出場しました。泉さんは、大半の選手が高校生という環境

大会当日の演技では「ゆか」の技で、ラインを越え、減点に。「次の技の『3回後方ひねり』があまり得意ではなかったこともあり、すぐに気持ちを切り替えました」と言い、全体の演技

10月には、「全道ジュニア大会」への出場を控えている泉さん。

馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒)の合計点が68・150で、4位というすばらしい結果を残しました。

「演技時間が長く、手足を使う『あん馬』が課題です。技に磨きを掛け、優勝できるように頑張ります」と意気込みを話してくれました。

小学1年生から体操を始めた泉さん。普段は、週6回の練習に取り組み、大会前は、1カ月ほど前から演技の練習を始めます。

4位入賞を果たし、9月4・5日に、三重県四日市市で開催予定だった「第76回国民体育大会」への初出場が決定していましたが、緊急事態宣言が発令に伴い、大会は中止になりました。

しかし、今回の大会前は、北海道に緊急事態宣言が発令されていたため、体育館が休館となり、5回しか練習することができませんでした。

「高校生との競技は今回



相談会

無料法律相談会

総務企画課総務係

旭川弁護士会が主催する法律相談会を実施します。法律問題でお困りの方はもちろん、「これは法律問題だろうか」と悩んでいる方も、この機会にぜひご相談ください。

▼日時 11月1日(月)

午後1時～4時

▼場所 役場1階応接室

▼予約

役場1階①番窓口または、総務企画課総務係まで電話で予約をお願いします。

☎87・2111

予約されていない方の相談もお受けしますが、予約された方が優先です。ご了承ください。

(1人30分程度)

▼相談料 無料

お知らせ

冬に備えて

灯油タンクの点検を

町民課住民生活係

毎年、冬から春にかけて

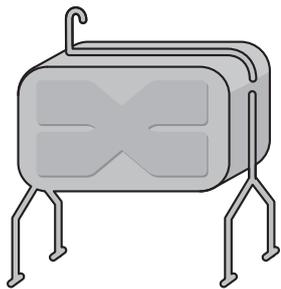
灯油タンクからの油漏れ事故が多発しています。

油漏れ事故は、起こした

方(原因者)の責任となり、原因者はその対策にかかった費用を負担しなければなりません。

降雪前に、タンクや配管の腐食、ひび割れがないかを点検し、必要に応じて灯油の配送業者に連絡するなど、油漏れの未然防止を心掛けてください。

また、除雪の際は、配管に傷を付けないよう気を付けましょう。



10月15日の  
ごみ収集について

町民課住民生活係

ごみ収集について、「鷹栖町民カレンダー」の表記に一部誤りがありました。

ごみを出す際は、お間違えのないよう、ご協力のほどよろしく願います。

▼日にち 10月15日(金)

▼地区 鷹栖・北斗地区

▼内容

(誤)生ごみ、オムツ可

(正)資源ごみ、オムツ可

北海道最低賃金  
厚生労働省北海道労働局

北海道内の事業場で働く、すべての労働者(会社員、パート、アルバイト、学生など働くすべての人)および、その使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

▼北海道最低賃金

時間額 889円

令和3年10月1日発効

889円

令和3年10月1日発効

889円

889円

889円

889円

印鑑登録証明書  
申請方法の変更

町民課お客さま窓口係

10月1日から、印鑑登録証明書の交付申請方法が変わりました。

▼本人が申請する場合

○必要なもの

・本人確認書類

・印鑑登録証

※印鑑登録証をお持ちでない場合は登録印を提示しての請求が可能です。

▼代理人が申請する場合

○必要なもの

・代理人の本人確認書類

・必要な方の印鑑登録証

※登録印を提示しての請求は不可。委任状不要。

▼その他

対象者へ「印鑑登録証引換通知」を発送していただきます。役場1階お客さま窓口(④番⑤番窓口)で引き換えをお願いします。

引き換えに期限は設けていませんので、ご都合の良いときに引き換えをしてください。

旭川しんきん結婚相談所「A・YELL」

総務企画課企画広報係

旭川しんきんが運営する結婚相談所「A・YELL」では、お見合いから交際までをサポートしています。利用には入会が必要ですが、詳しくは問合せください。

▼問合せ

「A・YELL」事務局

☎26・1133

紹介します

教育委員の  
委嘱について

教育課総務係

第3回鷹栖町議会定例会

で、教育委員の選任同意が

行われ、船橋さんが選任さ

れました。任期は、令和7年

9月30日までです。



のぶひろ 船橋宣裕さん

お知らせ

国民年金生活者  
 支援給付金について  
 町民課医療年金係

公的年金などの収入やその他の所得額が、一定基準以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乘せして支給される制度です。

すでに受給している方で支給要件を満たす場合、手続きは原則不要です。

支給要件を満たさなくなった場合は「不該当通知書」が送付されます。

年金を受給し始める方は、年金の請求手続きと併せて、給付手続きをすることができま

す。また、新たに請求の対象となる方には、日本年金機構からお知らせが送付されますので、手続きをしてください。

▼問合せ  
 給付金専用ダイヤル  
 ☎0570・05・4092

福祉灯油等  
 助成事業について  
 健康福祉課地域福祉係

住み慣れた家庭や地域において自立した生活ができるよう、冬期間の暖房費支援策として福祉灯油などの助成を行います。また、該当の有無の確認には、健康福祉課窓口での申請が必要です。

▼受付期間

11月1日(月)～  
 令和4年2月28日(月)

▼対象(条件あり)

- ① 65歳以上高齢者世帯
- ② ひとり親世帯
- ③ 障がい福祉サービス等利用世帯
- ④ 障がい者グループホーム利用者

▼助成金額

対象①・② 1万円  
 対象③・④ 1万5千円

※世帯状況などで変動あり

▼持ち物

- ・預金通帳
- ・通所証明書または通園を証する契約書などの写し(対象③・④)

停電情報をLINEで  
 お知らせします  
 ほくでんネットワーク

停電情報を、スマートフォンアプリ「LINE」でお知らせしています。

エリア登録をすると、停電発生・解消時に停電情報がLINEで配信されます。



▲ほくでんネットワーク LINE友だち追加

▼問合せ

北海道電力ネットワーク株式会社・旭川支店お客さまサービスグループ  
 ☎0120・060・124

▼受付時間

平日  
 午前9時～午後5時

広報9月号  
 訂正とお詫び  
 総務企画課企画広報係

次のとおり、広報たかす9月号の裏表紙「窓口から」のコーナーに誤記がありました。訂正してお詫び申し上げます。  
 (正)面野富美子さん

展示コーナーについて  
 教育課生涯学習係 ☎87-2028

展示コーナーの作品は、鷹栖地区住民センター開館日には、どなたでもご自由にご覧いただけます。

- ・10月6日～10月10日 根本氏、武蔵氏、上坂氏による「切り絵展」
- ・10月13日～10月24日 鷹栖共生会旭川ヒューマンサービスセンター「作品展示」
- ・10月29日～11月3日 鷹栖町民文化祭

※新型コロナウイルスの影響により予定が変更になる場合があります。



令和4年度園児募集についての入園説明会

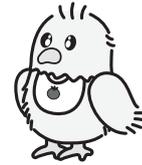
令和4年4月から新たに入園を希望される方を対象に入園説明会を開催します。

- |   |  |
|---|--|
| ○鷹栖・北野保育園<br>▼日時 10月16日(土) 午前10時～<br>▼場所 サンホールはぴねす<br>▼問合せ 健康福祉課子育て支援係 ☎87-2112<br>鷹栖保育園 ☎87-2267<br>北野保育園 ☎87-2304 | ○たかす円山幼稚園<br>▼日時 10月19日(火) 午前10時～<br>▼場所 認定こども園 たかす円山幼稚園<br>▼問合せ たかす円山幼稚園 ☎87-3222<br>※入園申込書は、10月19日から幼稚園で配付します。 |
|---|--|

○森のようちえん ぴっぱら(☎87-5046) 随時、入園説明をしていますので、お問合せください。



**HAPPY BIRTHDAY**  
**おめでとう たかすのアイドル**  
 —今月、満1歳になる子どもたちを紹介します—



るりか  
**齋藤 瑠梨花** ちゃん  
 女の子★敬・紗也子さんの子  
 いないいないばあと絵本が大好きな元気な女の子です。

令和2年10月5日生まれ



ともき  
**家近 友基** ちゃん  
 男の子★基之・由理絵さんの子  
 元気でやんちゃな、ともちゃん  
 怪獣です♪

令和2年10月6日生まれ



いおり  
**齋藤 偉織** ちゃん  
 男の子★孝樹・亜麻弥さんの子  
 ハイハイ、つたい歩きが大好きな活発ボーイ!

令和2年10月19日生まれ



こうせい  
**前田 好誠** ちゃん  
 男の子★元毅・あゆみさんの子  
 ベビーカーに乗ってお散歩するのが大好きです♪

令和2年10月21日生まれ



**町長への手紙の内容と回答について**

総務企画課企画広報係 ☎87-2111

【内容(一部抜粋)】

オオカミの桃の品質の低下と値上げに対する周知について

【回答(一部抜粋)】

鷹栖町の特産品として、全国的にも人気の高いオオカミの桃は、昭和58年に誕生し、昭和61年から(株)鷹栖町農業振興公社で製造販売を開始しました。

以来、原料のトマトの品種や作業工程を変えず、均一な味を維持することで、ヒット商品として長らく愛され続けています。

トマトの品質については、糖度などに基準を設けており、良質な原料のみを使用しています。また、受け入れの際にも、細心の注意を払い、皆さまに満足してもらえる商品を届けることに注力し、これまでまごころを込めて製造しております。

品質の低下については、振興公社においても真摯に受け止め、さらなる品質向上に努めるとしてあります。行政としても「町の顔」ともいえるオオカミの桃の品質維持に向けた協力を惜みせず、できる限りの応援をしてまいります。

また、価格については、生産工程の中で高騰したコストを転嫁したものではありませんが、皆さまへの周知不足は否めません。事前にお知らせすべきだったと販売元の振興公社だけではなく、行政としても反省しております。

これからも多くの皆さまに「オオカミの桃」を愛し続けていただけるよう、振興公社とともに取り組みを進めてまいります。



日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日 (A・B)		10/5 ●「文楽」鷹栖公演 (たかすメロディーホール)	6	7 ●こころの相談 (要予約)	8	9 ●土曜学習教室「がんばるど」 ●たかす円山幼稚園運動会
10 ●たかすマルシェ ●寄席「彩り特選会」 (たかすメロディーホール)	11 	12 ●老人会送迎日 (北成)	13 ●ななかまど大学 ●乳幼児健診 ●子宮がん・乳がん検診送迎バス運行日	14 	15	16 コロナワクチン集団接種 ●花かいどう朝市 ●パレットヒルズ 雪板ワークショップ・焚き火遊び ●土曜学習教室「がんばるど」
17 ●秋のフリーン作戦 ●パレットヒルズ 雪板ワークショップ	18 	19 ●老人会送迎日 (藤野)	20	21 	22 ●ななかまど大学 体育祭	23 ●鷹栖・北野小学校 学芸会 ●土曜学習教室「がんばるど」
24 ●インスタフォトコンテスト2021作品応募締切 ●おやこで楽しく運動あそび体験	25  ●デコぼん茶屋	26	27 ●女性サロン スクール ●乳幼児健診	28 	29	30 ~11/14 ●インスタフォトコンテスト2021一般投票 ●土曜学習教室「がんばるど」 ●鷹栖町民文化祭 作品展示 (~11/3)
31	11/1 	2	3 ●鷹栖町民文化祭 <体験ブース>	4	5 ●鷹栖中学校 学校祭	6 ●鷹栖中学校吹奏楽部 ラストコンサート ●土曜学習教室「がんばるど」 ●たかす円山幼稚園 生活発表会
●鷹栖町民文化祭 作品展示 (~11/3)						

## 【9月25日現在】人口と世帯数

人	□	6,719人 (-1)
男		3,188人 (-2)
女		3,531人 (+1)
世帯数		3,114戸 (0)

( ) 内は前月比

### 9月中救急出動状況

急病	26件 (23人)
一般負傷	8件 (8人)
交通	1件 (1人)
その他	5件 (5人)
月合計	40件 (37人)
令和3年累計	345件 (318人)

※9/1~9/25 ( ) 内は搬送人員

**編集辛記**

誘惑いっぱい「食欲の秋」がやってきました。秋野菜が大好きな私は、町内で見かけるたびに、野菜を買い占めています。やはり鷹栖産の野菜は別格♥おいしいですね、どうしても秋冬は体重が増えてしまうので、宅トレを頑張、「スポーツの秋」にもしっかり取り組みたいと思います!

## ~窓口から~

### ご結婚おめでとうございます

新郎 新婦

シンフォニー 板谷 斗志稀さん  
シンフォニー 小林 桃花さん

### こんにちは、よろしくね

氏名 両親

かなは シンフォニー 富好 奏葉ちゃん 祥さん・麻里恵さん

### あたたかい心 ありがとうございます

○社会福祉協議会へ

☆香典返しご寄付

・高橋 美和さん ・福島 恵美子さん  
・大谷 栄さん

### おくやみ申し上げます

氏名	年齢
2区 薄網 洋子さん	87歳
ハーモニー 原 淑子さん	88歳
鷹栖北 而野 恒夫さん	85歳
10区 大谷 操さん	96歳